



発行者
文京学院大学
女子中学校
南部 和彦

メープルベストに参加して

三年松組 山口 紗輝

私は七月二十一日から十日間、メープルベストでカナダのビクトリアにホームステイをしました。そこにはホストファミリーの人だけでなく、中国からの留学生もステイしていました。そこで日本とは全く違った文化の人達と触れ合うことで、様々なことを感じることが出来ました。例えば食事一つでも一品の量は多く、品数が少ないなど、繊細な日本文化との違いを知りました。人としての優しさや思いやりは世界中の人達で共通だと思いますが、その表現の仕方は様々であり、私達ももっと相手のことをよく知り、考えてコミュニケーションをとらねばと思いました。そのためには、英語はとても大切な武器だと感じました。

また、日本では家族に守られていた自分ですが、ホームステイ先では様々なことを自分で考え、行動しなくてはならず、自立心を確立することが出来たと思います。本当にメープルベストに参加することが出来て良かったです。



文京ジュニアSSHに参加して

三年松組 大森 愛花

今年の夏、文京ジュニアSSHの活動で新潟県の妙高高原に行きました。源流体験、星空観察、登山、ナイトハイクをしました。私が中でも一番印象に残ったのは源流体験です。暑い中でしたが、源流体験は冷たい水が流れているせいかもしれないと感じられました。水辺にしかなえない植物を見て水の中に住んでいる小さな生物のカワゲラやプラナリアを観察することが出来てとても感動しました。岩肌やゴツゴツしていて歩くのが大変でしたが、転びそうになった時は友達が助けてくれ、声を掛けてくれたのでとても良い源流体験が出来たと思います。

また、他学年との交流を深めることが出来、とても楽しく過ごすことが出来ました。

星空観察では月のクレーターを望遠鏡で観察し、星空を眺めました。登山では、木の実を求めて木に登ろうとした熊の爪痕がしっかりと残っていて驚きました。ナイトハイクでは真っ暗な森の中を歩き、耳を澄まして虫の声や自然の音を聴きました。

どの活動も都会では体験できないので、文京ジュニアSSHに参加して本当に良かったと思います。自然体験や共同生活を通して、とても充実した活動になりました。



宝塚はすごい！

二年栗組 村上 紗椰

私は、宝塚を見てすごいなと思ったことが三つあります。

一つ目は、宝塚の人はみんな女性だということです。女役の方は、女らしくキレイに踊っているのですが、男役の方も男の動きをしながらキレイに踊っています。普通の人にはできないので、さすが宝塚だと思います。

二つ目は、宝塚音楽学校に合格できるということです。宝塚の学校は、合格することがとても難しいと聞きます。いくら歌がうまくても、ダンスもできないといけないし、逆にいくらダンスが上手でも、歌も歌えないといけないことが大変なことだと思います。歌もダンスも上手でも、合格できない人はいるのに、その中から選ばれる人は、本当にすごい人だと思います。

三つ目は、男役の方は、女性なのに男の人のような声を出しながら歌えるということと、しかもその声で長時間歌っていられるということです。本当に男性みたいでかっこよかったです。あのように、男の人の声を出せるのは、すごく練習したからだと思います。すごくなるには、楽しいことばかりではなく、辛い、苦しいということもたくさんあったと思います。でも辛いことがあり、苦しいことがあったからこそ、楽しいやうれしいという気持ちが出てくるのかなと思います。

私は、宝塚を見ていて、歌やダンスで楽しませてくれたり、感動させてくれたりすることが本当にすごいと思います。私も、新体操をやっているのを見て、人を楽しませたり、感動したりしてもらえそうな演技ができるように頑張りたいと思いました。



部活動夏合宿に参加して

一年桃組 渡邊 仁湖

私は、今年度文京学院に入って初めてサッカー部の夏合宿に行きました。

始めの三日間は高校生と一緒にしました。初日、高校生が試合をやっている間、中学生は走りました。坂の上り下りやジョギングダッシュをしました。今まで体験しなかったくらいのすごい量を走りました。きつかったけれど先輩が励ましてくれて、気持ちも楽になりました。

合宿期間中「草津少女サッカー親善大会」という大会もありました。三日間で十八チームの中から優勝が決まります。文京は六試合中四勝一敗一分で、惜しくも決勝戦で敗れてしまったけれど準優勝という好成績を残すことが出来ました。

合宿ではサッカーだけではなく、洗濯や配膳も自分でやります。みんなで協力して順番にやっつけていき、良い経験となりました。そのおかげで最近家でも洗濯したり手伝いを積極的にするようになりました。

自由時間には湯畑(温泉街)に行つて足湯に入つたりしてこの夏合宿でいろいろな思い出を作ることが出来ました。

来年、また夏合宿に行く時、私はもう中学二年生なので、合宿に参加した新一年生に、私が今まで先輩方にされたようにアドバイスしたり、励ましたり出来る優しい先輩になれるようにしたいと思います。

